

全国大学ビブリオバトル2024
予選会 開催レポート
(各ブロック予選・ブロック決戦主催団体の情報)

中国ブロック

全国大学ビブリオバトル 2024 運営事務局

各予選会主催団体の報告

<中国 A ブロック決戦>

ブロック決戦主催団体：島根県立大学松江キャンパス図書館学生図書委員会

開催日時：2024 年 11 月 20 日（水）18:15～

開催場所：島根県立大学松江キャンパス図書館

https://www.instagram.com/reel/DCls36cPYM5/?utm_source=ig_web_copy_link&igsh=MzRIODBiNWFIZA==



<各予選会>

① ブロック予選主催団体：島根県立大学松江キャンパス学生図書委員会 A

開催日時：2024 年 6 月 24 日（月）18 時 30 分～

開催場所：島根県立大学松江キャンパス図書館

https://www.instagram.com/reel/C8mIIeIStWT/?utm_source=ig_web_copy_link&igsh=MzRIODBiNWFIZA==



② ブロック予選主催団体：島根県立大学松江キャンパス学生図書委員会 B

開催日時：2024 年 8 月 7 日（水）13 時～

開催場所：石見銀山まちを楽しくするライブラリー

https://www.instagram.com/reel/C-WwghTyDE7/?utm_source=ig_web_copy_link&igsh=MzRlODBiNWFiZA==

③ ブロック予選主催団体：島根県立大学松江キャンパス学生図書委員会 C

開催日時：2024 年 11 月 9 日（土）13 時～

開催場所：島根県立大学松江キャンパスおはなしレストランライブラリー

https://www.instagram.com/reel/DCI1Kfvy47X/?utm_source=ig_web_copy_link&igsh=MzRlODBiNWFiZA==



<中国 B・D ブロック決戦>

ブロック決戦主催団体：広島県大学図書館協議会

開催日時：2024 年 11 月 16 日（土）

開催場所：広島大学東千田キャンパス地域連携フロア SENDA LAB

<https://www.fcu.ac.jp/lib/news/2024/11/2024bd.html>

 福山市立大学附属図書館



ビブリオバトル2024ブロック決戦（中国B・D）がありました

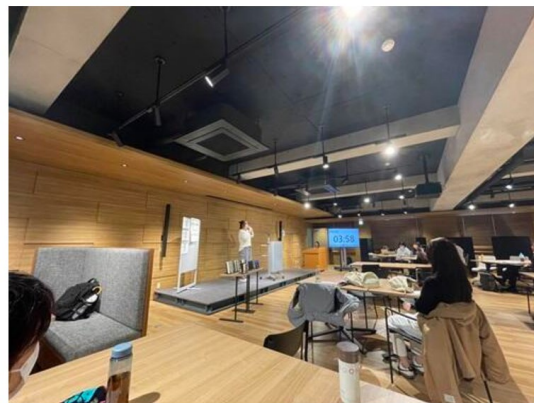


11月16日（土）広島大学東千田キャンパス地域連携フロアSENDA LABにて、ビブリオバトル2024ブロック決戦（中国B・D）が開催されました。



県内の予選を勝ち抜いた6人が集まり、全国大学ビブリオバトル2024第15回全国大学ビブリオバトル～首都決戦～に出場すべく、おすすめの本を紹介しました。

本学からは、ブロック予選でチャンプ本に選ばれた教育学部1年の川西陽菜乃さんが出場し、知念実希人著「リアルフェイス」を紹介しました。ディスカッションタイムでは、紹介された本に関連する質問や意見が出され、川西さんは真剣に自分の気持ちを交えながら回答していました。



すべての発表が終わり栄えあるチャンプ本に選ばれたのは、広島市立大学・野田さんが紹介した岡田斗司著「いつまでもデブと思うなよ」と、叡啓大学・豊崎さんが紹介した川瀬七緒著「四日間家族」でした。おめでとうございます。お二人は12月22日（日）に昭和女子大学で開催される、全国大学ビブリオバトル～首都決戦～に出場します。活躍を期待しています。

どれもすぐに読みたくなるような魅力的な発表でした。こういった形で他大学の学生さんたちと交流でき、皆さんとても充実した時間になったことと思います。



<各予選会>

① ブロック予選主催団体:福山大学附属図書館

開催日時:2024 年 10 月 19 日(土)11 時～

開催場所:福山大学附属図書館

<https://www.fukuyama-u.ac.jp/magazine/post/102733/>

【図書館】全国大学ビブリオバトル2024中国B・Dブロック予選を熱く開催！



10月19日(土)、三蔵祭の一環として、図書館で「全国大学ビブリオバトル2024中国B・Dブロック予選」が行われました！その模様を、附属図書館の吉津がお伝えします(投稿はFUKUDAI Magメンバーの大谷)。

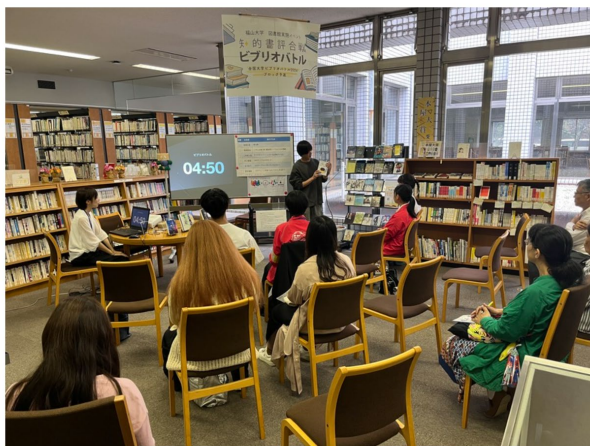
今年も盛り上がりを見せた三蔵祭で、図書館では楽しいイベントを盛りだくさん用意しました。その様子は「[【図書館】第50回三蔵祭・図書館でイベントを実施!](#)」の記事をぜひご覧ください。そして、今年もビブリオバトルを行いました！

ビブリオバトルとは、発表者(パトラー)が自分のおすすめ本を持ち寄り、5分間でその本の魅力を語ります。発表した後に、観戦者や他のパトラーと質疑応答を交えて、本への理解を深めます。そして、最後は全員で「どの本が読みたいか」を基準に投票！票が最も多かった作品が「チャンプ本」として選ばれます。

当初パトラーは6名の予定でしたが、なんと当日飛び入り参加があり、7名のパトラーによる書評合戦が行われました。

発表者	学科・学年	紹介本
上神瀬比亜	メディア・映像学科2年	すべての人にいい人である必要なんてない
高橋知里	メディア・映像学科1年	変な絵
村上晴菜	メディア・映像学科2年	DEATH STRANDING(上)
赤木彩乃	海洋生物科学科2年	なぜテンプライソギンチャクなのか？
宮永海星	メディア・映像学科2年	このプリン、いま食べるか？ガマンするか？
岡崎真依	メディア・映像学科1年	ハウルの動く城1魔法使いハウルと火の悪魔
仙田空詩	メディア・映像学科2年	成瀬は天下を取りに行く

発表の準備が整い、いざビブリオバトル開始！



おすすめ本を使って発表

ビブリオバトルに参加するのが初めてと言う人もいれば、2回目の人もありましたが、バトルは自分の選んだ本に対して強い思い入れを持ち、魅力的なプレゼンテーションを行いました。観戦者も真剣に耳を傾け、バトルたちの言葉に引き込まれていました。どの本も魅力的で、観戦者は「どれが一番読みたいか」を真剣に考えていました。その中で、最も多くの支持を集めたチャンプ本は高橋さんの『変な絵』でした！



チャンプに選ばれた高橋さん

今年のビブリオバトルも、多くの参加者と観客が集まり、大盛況のうちに終わりました。



バトラーたちがオススメした本は附属図書館(本館)に展示していますので、この機会にぜひ手に取ってみてください！新しい物語との出会いが待っていますよ。

② ブロック予選主催団体：県立広島大学

開催日時：2024 年 10 月 19 日(土) 14 時～

開催場所：サテライトキャンパスひろしま

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/toshokan/bibliobattle2024-q.html>



【図書館】全国大学ビブリオバトル2024 予選ブロックを実施しました！

日時：2024年10月19日(土曜日)

会場：サテライトキャンパスひろしま 504 中講義室

あいにく早朝から雨が続いたお天気ではありましたが、バトラー5名はこの雨を吹き飛ばすかのように、熱戦を繰り広げました。

ビブリオバトルの公式ルールにそって、バトラーはおすすめの本を持ち寄り1人5分で紹介し、3分のディスカッションを行いました。



参加者全員による投票の結果、「チャンプ本（一番読みたくなった本）」に選ばれたのは、叡啓大学4年生の豊崎 花さんが紹介した『四日間家族』になりました。

豊崎さんは、11月16日（土曜日）に行われる中国B・Eブロック決戦（広島大学東千田キャンパス：13時30分から）に出場されます。皆さん是非応援してください。

この日紹介された5冊は、広島キャンパス図書館で近日中に展示します。他のキャンパスからの予約もできます。どうぞご利用ください。

今回は県立広島大学からチャンプ本は誕生しませんでした。今後
も図書館ではビブリオバトルを実施していきますので、ぜひ来年以降も多数のバトラーの挑戦をお待ちしています。



◆紹介図書と発表者一覧

発表順	紹介図書	発表者氏名	学部・学科・学年
1	大地 著者：パール・バック（978-4-10-209901-8 他）	藤本さくら	県立広島大学 保健福祉学部4年
2 チャン プ 本	四日間家族 著者：川瀬七緒（978-4-04-113450-4）	豊崎 花	叡啓大学 ソーシャルシステムデザイン 学部4年
3	きよしこ 著者：重松 清（978-4-10-134917-6）	峪口彩寧	県立広島大学 生物資源科学部4年
4	ひとりの双子 著者：ブリット・ベネット（978-4-15-210090-0）	浜本菜美	県立広島大学 地域創生学部3年
5	もうひとつの「パルス」 宮崎駿と『天空の城ラピュタ』の時代 著者：木原浩勝（978-4-06-220243-5）	山本理央	叡啓大学 ソーシャルシステムデザイン 学部2年

◆当日の様子



小川本部学情センター長挨拶



藤本さくらさん



浜本菜美さん



山本理央さん



豊崎 花さん



峪口彩寧さん



ディスカッションの様子



加藤三原学情センター長講話



表彰状授与の様子

ブロック決戦への意気込み

③ ブロック予選主催団体：広島市立大学附属図書館

開催日時：2024 年 10 月 26 日(土) 11:00～12:15

開催場所：島市立大学附属図書館 3階 ラーニングコモンズ

<https://opac.lib.hiroshima-cu.ac.jp/library/ja/node/211>



広島市立大学
附属図書館
Hiroshima City University Library

【速報】ビブリオバトル@広島市立大学のチャンプ本が決定 🏆

10月26日（土）、大学祭1日目に、附属図書館3階・ラーニングコモンズいちコマで、ビブリオバトル@広島市立大学を開催しました。

本学開催は今回が9回目。5名のバトラー（発表者）が熱弁をふるいました。



紹介本とバトラーは以下のとおりです。[発表順]

- ①『手紙』東野圭吾著／市川里実さん（国際学部2年）
- ②『人間椅子』江戸川乱歩著／天根歩惺さん（芸術学部1年）
- ③『いつまでもデブと思うなよ』岡田斗司夫著／野田楓稀さん（情報科学研究科2年）
- ④『こうやって、考える。』外山滋比古著／高橋美咲さん（国際学部1年）
- ⑤『動物農場』ジョージ・オーウェル著／荒堀由芽さん（国際学部1年）

5名のバトラーたちは自分の視点で本の魅力を語り、
また観戦者からもより深い質問が寄せられていました。
投票の結果、今回は『いつまでもデブと思うなよ』がチャンプ本に選ばれ、
バトラーの野田さんに、表彰状と副賞の図書カードが贈呈されました。



今、手元にあるこの本の良さをどうすれば伝えられるか
バトラーの皆さんの努力と熱意がひしひしと感じられる発表でした。
バトラーとして、また観戦者としてご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。

野田さんは、11月16日（土）広島大学千田キャンパスで開催される
中国Bブロック決戦に出場します。



④ ブロック予選主催団体:福 books (図書館学生ボランティア)

開催日時:2024 年 10 月 27 日(日) 13:00~15:00

開催場所:わかば塾みどり町教室(啓文社 BOOKS PLUS 緑町内)

https://www.fcu.ac.jp/lib/news/2024/11/books_7.html

福山市立大学附属図書館

2024年(令和6年)10月27日(日)、啓文社BOOKS PLUS緑町内 わかば塾みどり町教室にて、全国大学ビブリオバトル2024ブロック予選を開催しました。

[\[バトラー・観戦者募集\]ビブリオバトルを開催します](#)

集まったバトラーは6人。福市生のほか、他大学からも来てくれました。

[<バトラー・紹介された本>](#)



福山市立大学都市経営学部 上西 俊太郎さん

「准教授・高槻彰良の推察 民俗学かく語りき」 澤村 御影(著)



福山市立大学教育学部 溝入 由華さん

「麦本三步の好きなもの」 住野 よる(著)



福山市立大学都市経営学部 板谷 龍之介さん

「鈍色幻視行」 恩田 陸(著)



京都大学法学部 長原 杏奈さん

「嫌われる勇氣」岸見 一郎、古賀 史健(著)



福山市立大学教育学部 渡邊 さくらさん

「木曜日にはココアを」青山 美智子(著)



福山市立大学教育学部 川西 陽菜乃さん

「リアルフェイス」知念 実希人(著)

チャンプ本に選ばれたのは、川西 陽菜乃さんが紹介した「リアルフェイス」知念 実希人(著)でした。川西さん、おめでとうございます！！

川西さんには株式会社啓文社様より、賞品の図書カード5,000円分が贈られ、参加者全員に参加賞として1,000円分の図書カードが贈られました。



観戦された方からは、「『なんとか自分の好きな本を読んでもらいたい！』という気持ちのこもったプレゼンに感銘を受けました。」「去年も参加しましたが、全体的にレベルが高かったように思います。選ばれていた本もよかったし、全部読みたくなりました。』などの感想をいただきました。

ご参加いただいたみなさま、誠にありがとうございました。

このビブリオバトルは、図書館学生ボランティア「福books」主催で実施しました。

「福books」のメンバーが企画・運営を行い、夏休みのうちからオンラインで打ち合わせをするなど準備を重ね、バトルとしての参加のほか、当日の設営や受付、司会進行、タイムキーパーなどを担いました。



⑤ ブロック予選主催団体：広島大学図書館

開催日時：2024 年 11 月 9 日（土）14:00～16:00

開催場所：広島大学中央図書館 BIBLA グループスペース

<https://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/index.php?key=jobknqsik-618>

2024年11月9日（土）、中央図書館BIBLAグループスペースにて、『全国大学ビブリオバトル2024ブロック予選in広大』を開催しました。

ビブリオバトルとは、発表者（バトラー）が自分のオススメの本を紹介し、参加者の投票で一番読みたくなった本（チャンプ本）を決定する書評合戦です。

※詳しくは[こちら](#)（知的書評合戦ビブリオバトル紹介動画）

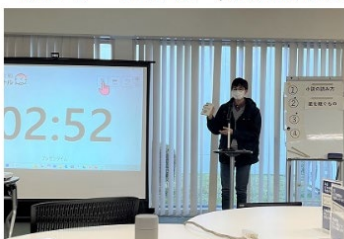
今回は4名の方がバトラーとして参加し、司会は[広島大学図書館サポーターHULS](#)の田中さんが務めました。

紹介された本は、以下の4冊です（発表順）。

- ①平野啓一郎『小説の読み方』
（バトラー：文学部人文学科 五郎丸歩実さん）



- ②J.P.ホーガン『星を継ぐもの』
（バトラー：工学部 佐藤真実さん）



- ③山本義隆『磁力と重力の発見』
（バトラー：理学部数学科 田中真秀さん）



- ④さくらももこ『ひとりずもう』
（バトラー：人間社会科学研究科 林ひなさん）



バトラーの皆さんはこの本がいかに面白いのか、読みたくなるのかを楽しそうに紹介してくださいました。
投票では接戦の戦いになり、決選投票にまでもつれこみました。

参加者全員による投票の結果、チャンプ本に輝いたのはこちらの本です！

J.P.ホーガン『星を継ぐもの』（バトラー：工学部 佐藤真実さん）

佐藤さん、おめでとうございます！
見事チャンプ本に輝いた佐藤さんには図書学術情報普及グループリーダーから表彰状と図書カードが贈られました。



⑥ ブロック予選主催団体：広島工業大学附属図書館

開催日時：11月13日（水）13時30分～

開催場所：広島工業大学講義棟三宅の森 Nexus21 Nexus.for

<https://www.it-hiroshima.ac.jp/news/2024/11/-10-2.html>

"推し本"の魅力を語る！第10回 広工大ビブリオバトル

2024年11月13日（水）に「第10回 広工大ビブリオバトル」がnexus for. カフェエリアで開催されました。



"ビブリオ"はラテン語で書物を意味します。

ビブリオバトルとは、ビブリオバトル（発表者）たちが、おすすめ本を持ち合い、1人5分の持ち時間で書評した後、バトルと観客が一番読みたくなった本「チャンプ本」を決定する、ゲーム感覚を取り入れた新しいスタイルの「書評合戦」です。書評合戦を通して学生の読書力の向上に繋げると共に、「伝える力」に重点を置いたコミュニケーション力、人間力向上を図ることが目的です。



会場には、40人を超える学生が観戦に駆けつけた

当日は地区予選も兼ねており、優勝者は11月16日（土）に広島大学の東千田キャンパス「地域連携フロアSENDA LAB」（中区東千田町）で開催される全国ビブリオバトル2024ブロック決戦（中国B・Dブロック）に出場します。

さらにブロック決戦の優勝者は、12月22日（日）に昭和女子大学（東京都）で開催される全国大会へと進みます。

2022年・2023年は、本学で選ばれた学生が中国Dブロック決戦で優勝し、全国大会に出場しました！今年も全国大会に向けて、学生が"推し本"の魅力を語ります。



今回のバトルは5名

紹介された本は、以下の5冊です（発表順）。



① 池井戸潤『ルーズ・ヴェルトゲーム』
 バトラー：情報コミュニケーション学科※3年次
 託見さん（広島県瀬戸内高等学校出身／広島県）



② 著者：モンゴメリ 翻訳：松本侑子『赤毛のアン』
 バトラー：電子情報工学科※1年次
 三野さん（広島市立広島工業高等学校出身／広島県）



③ 著者：ダニエル・キイス
 翻訳：小尾美佐『アルジャーノンに花束を』
 バトラー：電子情報工学科※2年次
 福武さん（飛鳥未来高等学校／広島県）



④ 辻村深月『傲慢と善良』
 バトラー：地球環境学科2年次
 小串さん（福岡県立戸畑高等学校／福岡県）



⑤ 本谷有希子『生きてるだけで、愛。』
 バトラー：地球環境学科4年次
 下澤さん（福岡県立八幡南高等学校／福岡県）

投票はオンラインで実施、観戦に来た学生45人による投票の結果、今年のチャンプ本は小串さんが紹介した『傲慢と善良』に決まりました！



図書館長の遠藤教授から小串さんへ、表彰状授与の様子

優勝した小串さんは、

「まさか自分が選ばれるとは...とても緊張しましたが嬉しいです。

この本は、現代社会で生きる皆さんがうっすら抱える悩みなどを丁寧に描写している作品です。特に、繊細な心を持った方に読んでほしい作品だと思います」と話してくれました。



図書館長の遠藤教授と、バトラー全員で記念撮影



ずっと緊張の面持ちだった小串さん、最後に笑顔で写真撮影

<中国 C ブロック決戦>

ブロック決戦主催団体：鳥取県大学図書館等協議会

開催日時：11月10日（日）10:30～12:00

開催場所：鳥取大学コミュニティ・デザイン・ラボ



全国大学ビブリオバトル2024中国Cブロック決戦を開催しました



11月10日（日）10：30より、鳥取大学コミュニティ・デザイン・ラボにて「全国大学ビブリオバトル2024ブロック決戦（中国Cブロック）」（主催：鳥取県大学図書館等協議会）を開催しました。

ビブリオバトルは、面白いと思った本を持ち寄って一人5分間でその本を紹介し、一番読みたくなった本（チャンプ本）を投票で選ぶイベントです。

今回は、公立鳥取環境大学情報メディアセンター、鳥取看護大学・鳥取短期大学図書館倶楽部、鳥取大学学生図書館ワーキンググループがそれぞれ主催して開催した3つのブロック予選でチャンプ本を獲得したバトラー3名が本を紹介しました。

観戦した参加者からは、

「言葉の背景に、発表者の人柄もうつつだされているようでした」

「同年代の発表を聞くことができて楽しかった」

「情熱がとても伝わるプレゼンテーションでした」

などの感想が寄せられました。

チャンプ本は、鳥取短期大学の遠藤さんが紹介された『1まいのがようし』でした。
遠藤さんは12月22日（日）に昭和女子大学で開催される全国大学ビブリオバトル首都決戦に出場されます。

パトラーのみなさま、観戦して頂いたみなさま、ご参加ありがとうございました。
遠藤さんの首都決戦でのご活躍を期待しています！

【紹介された本（発表順）】

- 1.『百年法（上）』山田宗樹
- 2.『パラドックス13』東野圭吾
- 3.『1まいのがようし』長坂真護

<各予選会>

① ブロック予選主催団体：図書館倶楽部（学生サークル）

開催日時：2024 年 10 月 13 日（日）10 時

開催場所：鳥取短期大学付属図書館

<https://www.cygnus.ac.jp/lib/index.php?view=15710>



図書館倶楽部主催 「全国大学ビブリオバトル2024鳥取地区決戦（中国Cブロック）予選会」を開催しました。

令和6年10月13日（日）、大学祭企画のひとつとして、ビブリオバトルを本学付属図書館本館にて開催しました。

ビブリオバトルとは、発表者が読んでおもしろいと思った本を5分間で紹介し、2分間の質疑応答の後、その発表を聞いた観客が「どの本が1番読みたくなったか」を基準に投票を行い、チャンプ本を決める知的書評合戦です。
今年は6名の学生パトラーが参加し、それぞれがおすすめする本の魅力を語りました。



投票の結果、チャンプ本は、幼児教育保育学科2年の遠藤聡志さんが紹介した『1まいのがようし』（長坂 真護 著・あかね書房）に決定しました。遠藤さんは、11月10日（日）に鳥取大学コミュニティ・デザイン・ラボ（広報センター1階）で開催される「全国大学ビブリオバトル2024鳥取地区決戦（中国Cブロック）」に出場します。応援よろしくお願いいたします。

【今回紹介された本】発表順 ◎印がチャンプ本

書名	著者名	出版社名	学科	学 年	バトラー氏 氏 名
シャーロック・ホームズ 対伊藤博文	松岡圭祐	KADOKAWA	生活学科住居・デザイン専 攻	2年	野崎ほのか
アルジャーノンに花束を	ダニエル・キ ス	早川書房	生活学科住居・デザイン専 攻	2年	原田桃花
ふしぎ荘で夕食を ～幽霊、ときどき、カレーライス ～	村谷由香里	KADOKAWA	生活学科住居・デザイン専 攻	2年	横田結清
◎ 1まいのがようし	長坂真護	あかね書房	幼児教育保育学科	2年	遠藤聡志
今敏 絵コンテ集 パブリカ	今敏	復刊ドットコ ム	看護学部看護学科	4年	津江秋乃心
もうじきたべられるぼく	はせがわゆうじ	中央公論新社	生活学科情報・経営専攻	2年	中川さくら



熱いバトルを繰り広げたバトラー6名



② ブロック予選主催団体：鳥取大学 学生図書館ワーキンググループ

開催日時：10/29(火)18:30-20:00

開催場所：鳥取大学附属図書館 1F ラーニングコモンズ

<https://x.com/gakuseisensho/status/1851512338463293443>



【鳥取大学】学生図書館ワーキンググループ

@gakuseisensho

...

10月29日(火)に鳥取大学附属図書館で『全国大学ビブリオバトル2024 ブロック予選@鳥大』を開催しました！

5人のバトラーたちが熱意たっぷりに本の魅力を語り、質問も次々に飛び交いました🌟

どの本も気に入り、投票に悩む方が続出！ジャンルも多彩で、新たな本と出会えた方も多いのでは？



③ ブロック予選主催団体:公立鳥取環境大学情報メディアセンター

開催日時:令和 6 年 10 月 26 日(土)15:30-

開催場所:公立鳥取環境大学 12 講義室

<https://www.kankyo-u.ac.jp/tuesreport/2024nendo/1031/>



10月26日(土)に、「全国大学ビブリオバトル2024 中国Cブロック ブロック予選in公立鳥取環境大学」を開催しました。今回は環謝祭の中での開催とし、教員や学生に加えて一般の方にも参加していただき、質疑応答も大いに盛り上がりました。また、バトルに先立ち、経営学部 竹内由佳准教授と環境学部 谷口晴香講師によるおススメ本の紹介をいただいたり、最後に経営学部 高井亨准教授のご講評もいただくなど、充実した会となりました。

バトルでは、5人のパトラー(発表参加者)が、自分のおススメ本を5分間でプレゼンした後、パトラーと観戦者で質疑応答を行い、投票により一番読みたくなった本(チャンプ本)を決定しました。

チャンプ本に選ばれたのは、環境学部3年 矢野 孝枝さんが紹介した「百年法(上)」です。矢野さんは、11月10日(日)に鳥取大学で開催される、中国Cブロックの**ブロック決戦**に出場し、12月22日(日)に東京で開催される全国大会への進出を目指します。

パトラーのみなさん、観戦者のみなさん、ブロック予選へのご参加、ありがとうございました。

ブロック決戦は、鳥取大学で開催されます。

どなたでも観戦できますので、ぜひご参加ください。

※詳細は**チラシ**をご確認ください。

<ブロック予選で紹介された本(発表順)>

- クジラアタマの王様 / 伊坂 幸太郎
- ガフルの勇者たち(1) / キャスリン・ラスキー
- 百年法(上) / 山田 宗樹 (チャンプ本)
- N(エヌ) / 道尾 秀介
- 先生、大型野獣がキャンパスに侵入しました! / 小林朋道



発表者のみなさん

真ん中がチャンプ本を獲得した矢野さん



熱戦の様子